

I 廿日市市の概要

1 位置及び地勢

本市は、広島県の西部に位置し、大別して沿岸部の廿日市・大野地域、島しょ部の宮島地域、内陸部の佐伯地域、山間部の吉和地域の5地域からなり、総面積は489.49km²で、約86%が山林で占められています。広島湾沿岸（瀬戸内海沿岸部）から西中国山地に至る変化に富んだ地勢を有し、自然環境に恵まれた市です。

瀬戸内海に浮かぶ宮島、沿岸部はなだらかな丘陵とその背後に山地が連なり、極楽寺山等とその尾根が北及び西に連なり大竹市まで続いており、それに沿って平たん地や緩傾斜地が形成されています。

内陸部は、標高200m以上で北東から北西にかけて大峯山等1,000m級の山々が連なり、内部は600m～700m級の山々が複雑に分布し、これらの間を小瀬川、玖島川が流れ、その流域に平地が形成されていますが、まとまった平たん地は幹線道路沿いに限られています。

山間部の標高は耕地部で平均580m、広島県、山口県、島根県の県境に位置する冠山をはじめ、十方山等に囲まれ、これらの山々を水源とする支流を合わせて太田川（総延長103km）が中央部を南から北に貫流し、小規模な高原盆地を形成しています。

歴史的に見ると、沿岸部は古くから山陽道の要衝に当たり、広島県西部における政治、経済、文化の中心地として発展してきました。

本市においては、広域行政、広域合併への取組として平成15年3月に廿日市市、佐伯町、吉和村が合併し、平成17年11月には大野町、宮島町と合併し現在に至っています。

平成28年3月に、新たなまちづくりの指針として第6次廿日市市総合計画を策定し、めざす将来像として「挑戦！豊かさと活力あるまち はつかいち ～夢と希望をもって世界へ～」を掲げています。

市役所の経緯度： 東経 132 度 19 分 54 秒

北緯 34 度 20 分 55 秒（世界測地系によります）

面積： 489.49 km²

人口： 114,976 人*

世帯数： 53,904 世帯*

人口密度： 234.9 人/km²

*人口及び世帯数は令和7年4月1日現在



（図 I - 1） 廿日市市の位置

I 廿日市市の概要

2 地質

本市の地質は、山地の大部分が花こう岩類岩石（角閃石黒雲母花崗閃緑岩・黒雲母花崗岩）からなっています。これは中生代白亜紀のもので、いわゆる広島型花崗岩とよばれるものです。廿日市地域の北方（極楽寺山）には、角閃石黒雲母花崗閃緑岩を覆った段れき層が分布し、市の天然記念物（昭和50年5月15日）に指定されています。

3 気候

1,000mを超える中国山地から瀬戸内海まで南北に広い本市の気候は、地域によって大きく異なります。沿岸部（廿日市・大野・宮島地域）は瀬戸内海式気候に属し、年間を通して温暖・少雨です。中央部にある佐伯地域は、中山間地域であり、冷涼・多雨の傾向にあります。内陸部にある吉和地域は、市内で唯一日本海側気候に属し、沿岸部に比べて気温が低く、豪雪地帯対策特別措置法による「豪雪地帯」に指定されています。廿日市津田観測所での年間降水量と日平均気温は図I-2のとおりで、年間降水量は1,600mmから2,600mm、日平均気温は13.5℃前後です。最低気温は-10℃以下となる年もあります。

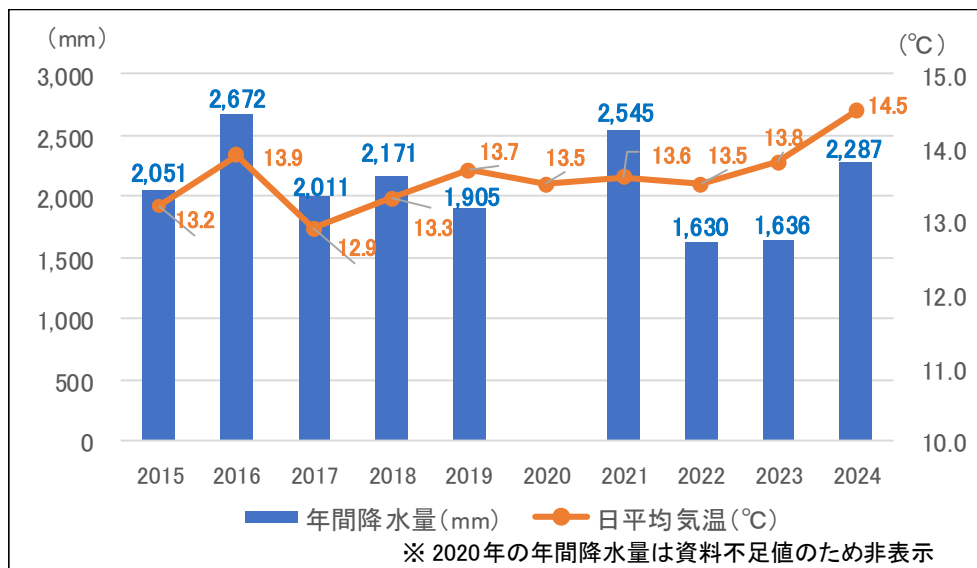
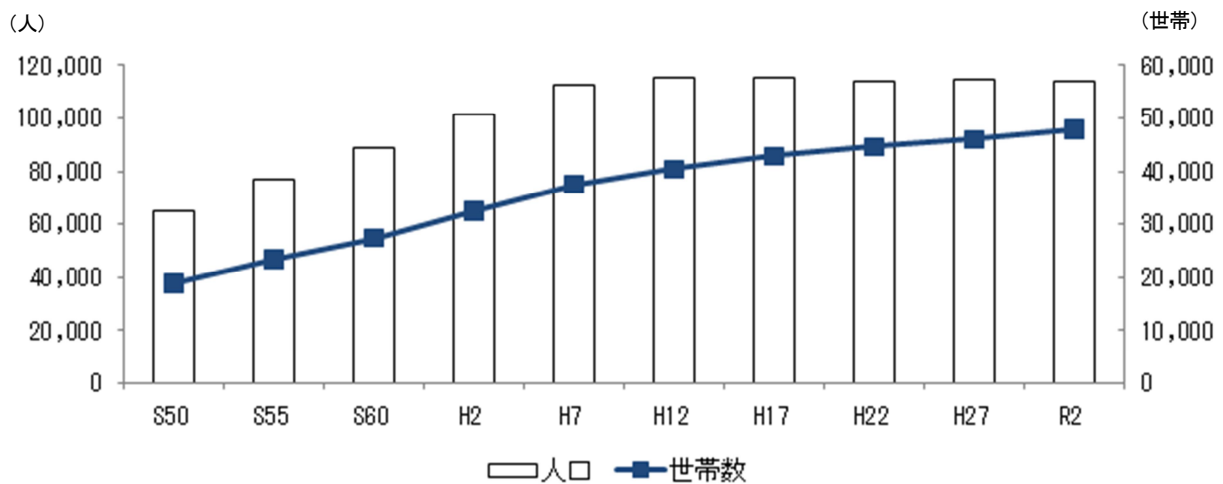


図 I - 2 廿日市津田観測所での年間降水量と日平均気温

4 人口・世帯数の推移

本市の人口（合併後の人口）は、昭和50年から平成17年までの30年間で約1.8倍と増加しています。それに応じて世帯数（合併後の世帯数）も大幅に増え、約2.3倍となっています。特に市内に大規模な団地が開発された昭和50年代以降、2度の合併を経て、人口、世帯数とも急激に伸びています。令和2年の国勢調査では、人口114,173人、世帯数47,821世帯となっています。地域別で見ると、廿日市・大野地域が人口、世帯数とも横ばい傾向、佐伯・吉和・宮島地域は減少傾向となっています。



(資料：総務省統計局「国勢調査報告」)

(図 I-3) 人口・世帯数の推移

5 土地利用

本市は、全市域面積が489.49km²であり、このうちの23.9%、11,690.3haが都市計画区域に指定され、市街化区域は2093.0haの区域が指定されています。

総面積に対する土地利用の割合は、山林、原野、雑種地31.8%、宅地3.3%、農地2.4%等で、近年の推移では宅地の増加が目立っています。

都市計画区域においては、住宅用地15.0%、商業用地1.9%、工業用地3.2%、用途地域の定めのない地域（市街化調整区域を含む）79.9%の構成となっています。

本市の土地利用状況（地目別土地面積）は、(表 I-1) のとおりです。

(表 I-1) 地目別土地面積

年次	総面積 (km ²)	田 (ha)	畑 (ha)	宅地 (ha)	山林 (ha)	原野 (ha)	雑種地 (ha)	その他 (ha)
令和2年	489	890	303	1,606	14,349	91	999	30,711
令和3年	489	884	301	1,609	14,361	92	998	30,557
令和4年	489	879	298	1,614	14,381	92	1,006	30,679
令和5年	489	873	296	1,617	14,452	92	1,017	30,602
令和6年	489	865	291	1,623	14,446	91	1,033	30,579

(資料：課税課、各年1月1日現在)

I 廿日市市の概要

6 産業別就業人口

本市の産業別の就業人口は、(表 I - 2) のとおりです。

(表 I - 2) 産業別就業人口

区 分		人 数 (人)	割 合 (%)
就業者数	男	29,313	53.3
	女	25,703	46.7
	合 計	55,016	100.0
就業人口	第一次産業	1,180	2.1
	第二次産業	12,733	23.1
	第三次産業	39,365	71.6
	分類不能産業	1,738	3.2
	合 計	55,016	100.0

(資料：総務省統計局「国勢調査報告」(令和2年))